

# 第62回(平成22年)毎日書道展「公募」・「U23」・「会友」出品規定

- 篆刻、刻字を除く部門(漢字・かな・近代詩文書・大字書・前衛書)の公募作品・会友公募作品・U23作品は、裏打ちなしの未表装で受け付け、鑑別後入選作品のみ表装していただきます。出品の際は出品票を貼付要領にしたがって作品に貼付して下さい。
- 公募出品者は公募出品票、毎日書道展会友は会友出品票(2点目からは「会友公募」出品票)をそれぞれ使用して下さい。
- 出品者は必ず現在住んでいる地区の出品票(出品票上部を各展ごとに色分け)を使用して下さい。居住地変更の場合は新居住地の出品票を使って下さい。
- 沖縄県は東京展の管轄です。沖縄県の方は東京展の出品票を使用して下さい。
- U23該当者(誕生日が1986年4月2日から1992年4月1日まで)はU23出品票を使用して下さい。
- U23に初めて出品される方は生年月日が証明できる書類(免許証、学生証、保険証、パスポート、住民票などのコピー)を出品票の得点票右下表にホチキスで添付して下さい。
- 会友の出品票提出は5月10日～12日、会友作品は表装の上、6月23日搬入です。

## ●会期・会場 管轄

- |         |   |                           |      |
|---------|---|---------------------------|------|
| ① 東京展   | ＝国立新美術館 前期展(かな・近代詩文書・前衛書) 後期展(漢字・大字書・篆刻・刻字)<br>前期Ⅰ 平成22年7月7日(水)～7月12日(月)、前期Ⅱ 平成22年7月14日(水)～7月19日(月)<br>後期Ⅰ 平成22年7月21日(水)～7月26日(月)、後期Ⅱ 平成22年7月28日(水)～8月1日(日)<br>茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、新潟、静岡、沖縄の各都県と海外… | 白色                        |      |
| ② 関西展   | ＝京都市美術館・日図デザイン博物館<br>京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、滋賀の各府県   | 平成22年8月4日(水)～8月8日(日)      | 桃色   |
| ③ 四国展   | ＝愛媛県美術館<br>徳島、香川、愛媛、高知の各県   | 平成22年8月11日(水)～8月15日(日)    | 橙色   |
| ④ 北陸展   | ＝富山県民会館<br>富山、福井、石川の各県  | 平成22年8月22日(日)～8月26日(木)    | 青磁色  |
| ⑤ 中国展   | ＝広島県立美術館<br>鳥取、島根、岡山、広島の各県  | 平成22年8月24日(火)～8月29日(日)    | 緑色   |
| ⑥ 東北仙台展 | ＝せんだいメディアテーク<br>宮城、岩手、青森の各県   | 平成22年9月10日(金)～9月15日(水)    | 黄土色  |
| ⑦ 北海道展  | ＝札幌市民ギャラリー<br>北海道   | 平成22年9月22日(水)～9月26日(日)    | 赤色   |
| ⑧ 九州展   | ＝福岡市美術館<br>山口、福岡、佐賀、熊本、長崎、大分、宮崎、鹿児島各県   | 平成22年10月5日(火)～10月11日(月・祝) | 紺色   |
| ⑨ 東北山形展 | ＝山形美術館<br>山形、福島、秋田の各県   | 平成22年10月7日(木)～10月11日(月・祝) | 紫色   |
| ⑩ 東海展   | ＝愛知県美術館ギャラリー・名古屋市民ギャラリー<br>愛知、岐阜、三重の各県  | 平成22年11月16日(火)～11月21日(日)  | 薄黄緑色 |

## ●部 門

**漢字部Ⅰ類**＝本文21字以上 **漢字部Ⅱ類**＝本文3字以上20字以下。 **かな部Ⅰ類**＝和歌3首以上。俳句は5句以上。文字の多少に拘わらず、写経、和様漢字、臨書作品(大字臨書を含む)、卷子、冊子(帖)、貼り混ぜ作品 **かな部Ⅱ類**＝和歌1～2首。俳句は4句まで。 **近代詩文書部** **大字書部**＝1～2字の漢字、ひらがな、カタカナ作品 **篆刻部** **刻字部** **前衛書部**

## ●出品仕様 表装・点数 寸法・重量

- [1] 出品点数 各部門1点に限りますが、漢字部、かな部はⅠ類、Ⅱ類に同時出品可能です。
- [2] 出品時仕様 篆刻(額装)、刻字作品を除き、作品は鑑別時、裏打ちなしの未表装とします。但し、かなⅠ類の作品はすべて台紙貼りとします。かなⅠ類の画仙紙作品、貼り混ぜ作品は仕上り寸法A・B・C・Dの台紙に、卷子、冊子、帖作品は165cm X 91cmの台紙に、それぞれ上部を大和糊で仮止めして下さい。漢字、近代詩文書、前衛書の連作等も台紙張り可とします。台紙は白とします。
- [3] 入選後表装 枠装、卷子、冊子(帖)に限ります。パネル貼り(太鼓貼り)、軸は認めません。アクリルおよびガラスの表装作品は受け付けません。但し篆刻の場合は可とします。また他の作品を損傷する恐れのある作品(未乾燥、表装不十分)や、陳列に不適當な作品は受け付けません。作品重量が6kg以上の作品にはヒートンなどの吊り金具をつけて下さい。
- [4] 作品寸法 作品の表装仕上がりは次の寸法に制限し、卷子、冊子(帖)は別として、必ず壁面に掲げられるものとします。作品本紙は表装店が数センチ切り落とすので、事前に表装店に確認して下さい。  
(仕上がり)

A 寸法	182cm(6尺) X 61cm(2尺)	縦・横自由。
B 寸法	152cm(5尺) X 73cm(2.4尺)	縦・横自由。
C 寸法	121cm(4尺) X 91cm(3尺)	縦・横自由。
D 寸法	105cm(3.46尺) X 105cm(3.46尺)	

A・B・C・Dの4サイズに限ります。

**篆刻寸法** 縦39cm X 横30cm。※指定寸法 額の厚さは3cm以内。  
※印材は出品を必要としません。寸法内に5印以内。取り付け金具は不可。

**刻字寸法** 155cm(5尺1寸) X 61cm(2尺)以内、縦・横自由。

**冊子(帖)寸法** 45cm(1尺5寸) X 400cm(13尺2寸)以内。見開き60cm(1尺9寸)以内。

**卷子寸法** 45cm(1尺5寸) X 400cm(13尺2寸)以内。

※かな部の卷子、冊子(帖)の仕上がり寸法は横300cm(9尺9寸)以内、縦45cm(1尺5寸)以内。

- [5] 漢字部、かな部には臨書作品を出品することができます。  
 [6] 作品には必ず印を押して下さい。写経作品は例外とします。  
 [7] 漢字部作品は署名を入れることを原則とします。臨書の時は「臨」と入れて下さい。  
 [8] 会友の作品は所属部門に限り無鑑査(入選)です。漢字部とかな部の会友は所属部門をⅠ・Ⅱ類のいずれか一方、選択して下さい。他の部門(他の類)にも公募作品として出品することができます(出品料無料、下段★欄参照)。所属部門の移動は**4月末日**までに毎日書道展事務局に届け出て下さい。  
 [9] 作品重量 15kg以内(刻字に限り20kg以内)  
 [10] 作品はすべて未発表のものとし、対の作品は全て同一枠内に収めて下さい。

●資格	○一般公募 満24歳(平成22年4月1日現在)以上 ○U23 平成22年4月1日現在、満18歳以上満23歳以下(誕生日が1986年4月2日から1992年4月1日まで)
●出品料	○一般公募 14,000円(1作品につき) ○U23 5,000円(1作品につき)
●会友賛助会費	30,000円 会友は出品の有無に拘わらず、6月末日までに毎日書道会へ会費を納入して下さい。
●出品票・出品料・作品提出日	平成22年5月10日(月)から5月12日(水)午前10時から午後4時まで(10日は正午から、12日は午後2時まで) 東京都千代田区一ツ橋、毎日新聞社地下1階毎日ホールで、全部門の公募・会友・会友公募・U23の出品票及び出品料と、未表装の公募作品(会友作品、篆刻・刻字以外の作品)を受付けます。篆刻、刻字の出品票と出品料受付は原則として <b>5月12日(水)のみ</b> とします。出品料を事前振込みの場合は、 <b>払い込済み郵便振込控えのコピー</b> をご持参下さい。かなⅠ類は原則として表装店を通して搬入して下さい。遠隔地の方は郵送も受付けます。出品票(社中は出品者明細添付)と作品に、 <b>出品料払い込済み郵便振込控えのコピー</b> を添えて宅配便、または書留郵便(簡易書留可)で <b>5月7日(金)必着</b> でお送り下さい。篆刻・刻字作品と会友作品は <b>6月23日(水)午前10時から午後3時まで</b> 、東京都港区六本木の <b>国立新美術館</b> で受け付けます。篆刻、刻字作品の郵送は <b>6月18日(金)必着</b> とします。 [宛先：〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 (財)毎日書道会 郵便口座番号 00140-0-80005 口座名義：財団法人 毎日書道会 <b>個人出品は出品票の作品番号を明記のこと</b> ]
●作品返却・入選作品搬出	未表装の落選作品は、毎日書道展事務局より出品者へ落選の通知とともに6月中旬、郵送で返却します。但し表装店を通して搬入された作品(かなⅠ類等)は原則として表装店を通して返却します。東京展作品と全国の篆刻・刻字の落選作品搬出は <b>8月3日(火)・4日(水)午前10時から午後4時</b> 、 <b>国立新美術館内</b> [毎日書道展事務局]で行います。北海道、東北仙台、東北山形、北陸、東海、関西、中国、四国、九州展陳列作品の搬出は追って通知します。地方からの出品作品の搬出、返送は、日本美術商事あるいは他の適切な代理人によって行います。必要経費は各自が負担して下さい。 <b>搬出日以後の作品の保管については責任を負いません。</b>
●鑑別・審査・陳列	出品作品は鑑別後、入選作品を表装して審査し、当該会場に陳列します。全国の入賞作品は東京展にも陳列されます。入選者には6月中旬以降、入選証を送付します。鑑別、審査、陳列等に対する異議の申し立ては一切受け付けません。会友出品者は6月下旬、入選、入賞は7月6日以降毎日書道会ホームページと毎日新聞地域面で発表予定です。
●賞	[1] 審査の結果、成績優秀なもので一般公募、会友には毎日賞、秀作賞、及び佳作賞、U23にはU23毎日賞、U23新鋭賞、及びU23奨励賞の、賞状および副賞を贈ります。また別に定める規定により文部科学大臣賞が授与されることがあります。 [2] 公募・会友作家は受賞点数が5点になった場合、規約により会員に推薦されます。受賞点数は複数の部にまたがっていても通算されます。ただし、その年度の入賞が複数の部にわたった時は、高点の方を採用し、合算はしません。 毎日賞・U23毎日賞は2点、秀作賞・U23新鋭賞は1点、佳作賞・U23奨励賞は0.5点です。 [3] 入選が10回となった時は会友の資格を得ます。U23における入選も1回として計算します。
●その他注意事項	1、必ず62回展用の出品票で応募して下さい。住所、氏名など印字されたデータの訂正または変更は、赤字で正しく直して下さい。氏名の印字された出品票の譲渡はできません。新規の応募者と、49回展以降、出品歴の無い方は、新規用の出品票を使用して下さい。49回展以降に出品歴のある方には、氏名が印字された出品票を発行いたしますので、下記(財)毎日書道会事務局へご請求下さい。出品票の再発行、追加発行も毎日書道会へご請求下さい。 2、作品には必ず出品票(62回展用)の諸事項を楷書で記入のうえ、添付要領に従って貼付して下さい。また表装作品には裏面に積文票を貼って搬入して下さい。積文票の題名、出典、作者名を正確に記入して下さい。出品票は名鑑作成および出品者に対する連絡の都合上、必ず本人の自筆にして下さい。本人自筆でないために生じた事故については、その責任を負いません。 3、出品者には展覧会招待券を各自あて郵送します。 4、出品作品が不可抗力によって発生した事故についてはその責を負いません。
★会友の方へ	会友の方には会友用出品票と会友公募出品票を送ります。所属部門(類)以外で2点目を出品される方は、同封の会友公募出品票に必要事項を記入して下さい。3点以上出品される方は事務局に出品票の請求をして下さい。所属部門(類)以外の他の8部(類)への会友公募は何点出品しても、出品料は無料です。

毎日書道展事務局 〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1  
 毎日新聞社・電話 03(3212)0188 ・FAX 03(3284)1604  
 (財)毎日書道会・電話 03(3212)2918 ・FAX 03(3212)2914

出品票にご記入いただいた方には、毎日書道展事務局及び毎日新聞社などから各種ご案内をさせていただきます。希望されない方は、事務局までご連絡下さい。